2019 年 10 月 21 日

各　位

会　社　名 ケネディクス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長　宮島　大祐
(コード番号:4321　東証一部)
問い合わせ先 執行役員経営企画部長　寺本　光
電 話 番 号 (03)5157-6100

2019 年 9 月末時点の受託資産残高（AUM）について

2019 年度第 3 四半期末（2019 年 9 月末)の当社グループ AUM は、下記の通り前年度(2018 年度)末より約 2,286 億円純増し、2 兆 3,270 億円となりましたのでお知らせします。また、ベース AUM は、約 2,336 億円純増し、1 兆 7,072 億円となりました。

記

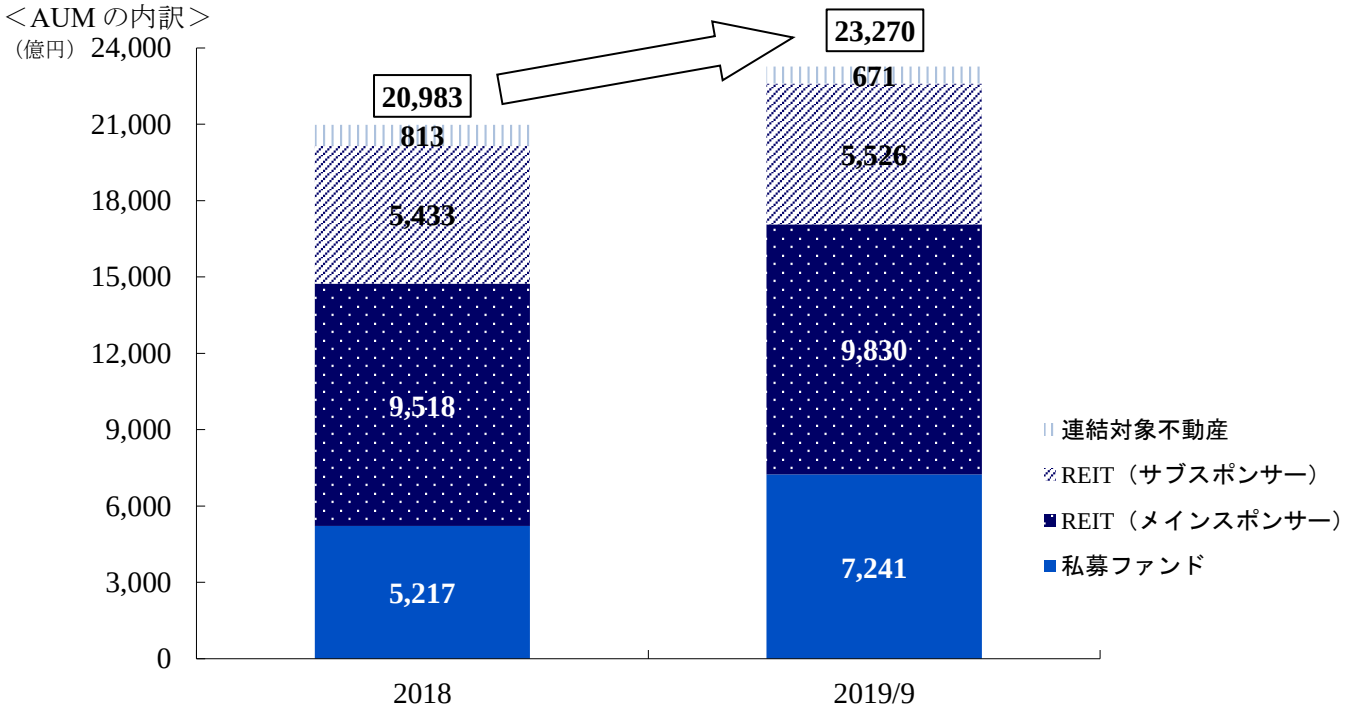
＜2019 年度　第 3 四半期 AUM＞

	前期末残高 (2018 年 12 月末)	増加額*1	減少額*1	純増減額	期末残高 (2019 年 9 月末)
Total AUM	2 兆 983 億円	3,430 億円	1,144 億円	2,286 億円	2 兆 3,270 億円
ベース AUM*2	1 兆 4,735 億円	2,836 億円	499 億円	2,336 億円	1 兆 7,072 億円

*1:当社グループ内で運用するファンド間での売買を含みます

*2:当社がメインスポンサーである REIT 及び私募ファンドの AUM 合計を指します

＜AUM の内訳＞



注:当社グループでは、以下の基準で受託資産残高の集計を行っています。
- ー当社グループがアセットマネジメント業務等を受託している不動産案件が対象です。
- ー取得時の物件購入価格(税抜)で集計し、取得付随費用やバリューアッド費用(物件価値を上昇させるための資本的支出)等のコストについては、本来は会計上の簿価を構成するものですが、受託資産残高には含まれていません。
- ー当社グループが一時的に自己勘定で取得し、アセットマネジメント業務等を行っている物件を連結対象不動産と表記しています。
  また、当社の関係会社で資産運用を受託している REIT 物件も含まれています。表記については以下のとおりです。
  REIT（サブスポンサー）　:日本ロジスティクスファンド投資法人、プレミア投資法人及び AmanahRaya Real Estate Investment Trust
  REIT（メインスポンサー）:ケネディクス・オフィス投資法人、ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人、ケネディクス商業リート投資法人及びケネディクス・プライベート投資法人
- ー受託資産残高は、今後の受託資産の売却等により減少する可能性があります。